

明治大学特定課題研究ユニット
アジア史料学研究所
2017年度研究シンポジウム

王と書籍

2018年3月10日(土)

明治大学駿河台キャンパス・アカデミーコモン9階 309F教室

開会挨拶・基調講演 1330～1410

高田幸男「最近の中国近現代史をめぐる史料状況」

(明治大学文学部教授・アジア史料学研究所代表)

報告1 1415～1500

会田大輔「唐の太宗と『帝王略論』」

(明治大学兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

コメント 1500～1515

石野智大(明治大学兼任講師)

報告2 1530～1615

奥美穂子「贈物としての書物
：16世紀後期のオスマン帝国を事例として」

(明治大学兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

コメント 1615～1630

平野豊(明治大学兼任講師)

総合討論 1630～1700

閉会の辞 江川ひかり(明治大学文学部教授・アジア史料学研究所副代表)

司会 小松原ゆり(明治大学兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

シンポジウム終了後に明治大学東洋史談話会総会(1715～1750)を開催します。

夕刻に懇親会(1800～2000)を開催いたします。

共催：明治大学東洋史談話会